



## 山下-妙見口駅間 折り返し専用車両 7200系2両編成車を導入します ～ラッピング列車「茜音」<sup>あかね</sup>「藍彩」<sup>あい</sup>の運行開始と関連イベント実施について～



能勢電鉄では、山下～妙見口駅間の折り返し専用列車として7200系2両編成車を2編成導入します。

折り返し専用車両としては初となる7200系の導入により、滑らかな加減速など曲線・勾配区間での乗り心地の改善や、車内空間の向上を図ります。また、さらなる省エネルギー化を推進し環境負荷削減にも取り組みます。

導入にあたり、「日常にイロドリを。」をテーマに山下～妙見口駅間の豊かな自然「光・風・川」をコンセプトにデザインし、視覚的な彩りを楽しんでいただけるよう車体にラッピングを施します。

このラッピング列車が、地域の方々とご乗車いただく皆様にとって、彩りを添えるものとなるよう願っております。

運行開始に先立ち、3月29日（土）にはお披露目イベントを実施します。

詳細は以下の通りです。

### 1. 7200系×2R概要

- 編成： 7210編成 

7210
------

 + 

7260
------

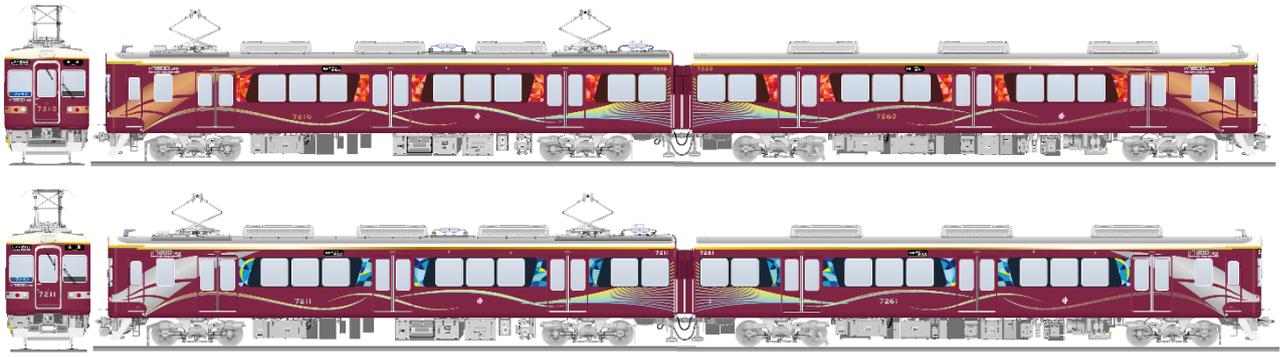
  
7211編成 

7211
------

 + 

7261
------
- 運行区間： 山下駅～妙見口駅間（妙見線）
- 運行開始： 2025年3月29日（土）～予定

## 2. ラッピング概要



### (1) デザインコンセプト

大阪最北端の駅である「妙見口駅」に向かう豊かな自然を象徴とする路線を「光・風・川」をコンセプトに表現しています。風景への調和を重んじながらも、新車両導入の新しい風を、「金・銀・銅」と「茜色」「藍色」の色味を丁寧に用いることで、日々ご利用いただく皆様にとって「彩り」をもたらすものであるようお願いを込めてデザインしました。

	光 lighting		こもれば	窓枠周りには、差し込むこもればに彩りを添えるステンドグラスのイメージ。
	風 wind		そよかせ	正面から第1扉にかけてデザインされた翼は、風と共に走行するイメージ。
	川 river		せせらぎ	車両側面全体に広がる波は、ジョイント音と共にリズムカルに流れる川をイメージ。

### (2) ネーミング

多くの方に親しんでいただける車両となるよう色にちなんだ愛称をつけて運行します。

#### 07210 編成車「茜音」



日本の伝統色「茜色」を基調とした 7210 編成は、朝日と夕焼けの 1 日のはじまりと終わりをイメージするカラーにしています。

ガタンゴトンというジョイント音と融合し、「茜音（あかね）」という愛称をつけました。銅色の翼は、素朴な温かみと力を秘めた優しくも力強い車両をイメージしています。

導入記念ヘッドマーク



#### 07211 編成車「藍彩」



7210 編成の茜色と同様に日本の伝統色である「藍色」を基調とした 7211 編成。深く濃い青色の中に輝く黄色を、妙見山の上に輝く「北極星」に重ね合わせるようイメージし、「藍彩（あい）」と愛称をつけました。

銀色の翼は、優雅に飛び回りながらも冷静さを保つ車両をイメージしています。

導入記念ヘッドマーク



---

### 3. お披露目イベントの開催について

---

- (1) 開催日時 : 2025年3月29日(土) 12時00分～15時00分  
※雨天決行・荒天中止
- (2) 開催場所 : 能勢電鉄 妙見口駅1号線ホーム  
※改札を出てすぐの特設入口よりご入場ください。
- (3) 使用車両 : 7210編成車・7211編成車  
※連結させた状態で留置します。
- (4) 参加費 : 無料  
※但し、妙見口駅までの運賃はお支払いください。
- (5) 申込 : 不要
- (6) 内容 : ○オリジナルコンセプトリーフレット配布  
○車両側面展覧スペース設置  
○クイズラリー  
○記念グッズ販売
- (7) その他 : ・駐車場はございません。  
公共交通機関でのご来場にご協力をお願いします。  
・混雑状況によっては、ご入場をお待ちいただく場合がございます。

---

### 4. 導入記念展示会の開催について

---

- (1) 開催日時 : 2025年4月5日(土)  
<第1部> 9時00分～11時00分  
<第2部> 11時30分～13時30分  
※1部・2部ともに同内容  
※雨天の場合、翌日4月6日(日)に順延
- (2) 開催場所 : 平野車庫構内(平野駅より徒歩で約3分)
- (3) 参加費 : 各回9,900円(税込)
- (4) 定員 : 各回50名
- (5) 申込方法 : オンラインチケット販売サイト「Livepocket」にて先着順に受付。  
<https://t.livepocket.jp/e/xxhc8>
- (6) 決済方法 : クレジットカード(VISA/MasterCard/JCB)のみ
- (7) 申込開始 : 2025年3月6日(木)～3月31日(月) ※先着順
- (8) 内容 : ○2両編成車それぞれの展示と連結した状態での展示  
○ヘッドマーク掲出有無での展示  
○記念品付(ミニチュアマグネット2枚他)  
○オリジナルコンセプトリーフレットの配布
- (9) その他 : ・駐車場はございません。  
公共交通機関でのご来場にご協力をお願いします。  
・両日とも中止になった場合は参加費を返金します。  
・車両の運用上問題が発生した場合、このイベントを中止することがあります。  
・開催中、天候の影響で展示場所やスケジュールの変更やイベント自体を中止することがあります。
- (10) キャンセル : ・お客様の都合でキャンセルされる場合、返金はできません。  
但し、ご連絡いただきましたら記念品は着払いで発送します。
- (11) 注意事項 : ・当日、受付の際に電子チケットの表示、または電子チケットをプリントアウトしたものをご用意ください。  
・足場が悪いので歩きやすい靴でお越しくください。  
・必ずスタッフの指示に従ってください。従っていただけない場合は、退場していただくことがあります。この場合、参加費の返金はできません。

展示会では皆さまにお楽しみいただけますよう、場所取りや、三脚、脚立などの使用を禁止します。譲り合いにご協力ください。

- ・会場での盗難、紛失、また、参加者の怪我や他にあたえた損害などについては、当社は一切責任を負いません。
- ・イベント当日の様子を撮影し、今後の広報媒体への掲載などに利用する場合があります。

## 5. 導入記念グッズの発売について

導入を記念して、ラッピングデザインをモチーフにしたキーホルダーやマグネット、プレートなどの記念グッズを発売します。

○販売場所

- ・3月29日（土）お披露目イベント（妙見口駅）
- ・4月5日（土）導入記念展示会（平野駅／申込者のみ）

※その他のイベントやオンラインショップでの発売は、決まり次第ホームページでお知らせします。

○発売グッズ（一部）



導入記念ヘッドマーク型

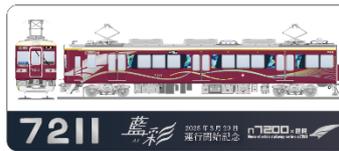
ミニチュアマグネット2枚セット

各800円（税込）



車内掲出記念プレート2枚セット

2,000円（税込）



2連キーホルダー<ラッピングデザイン>

各900円（税込）

以上

※画像は全てイメージです。

※記載している情報は、本日現在のもので、予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

●能勢電鉄ホームページ <https://noseden.hankyu.co.jp>

この件に関するお客様からのお問い合わせは

能勢電鉄株式会社 鉄道事業部（企画統括担当）

TEL：072-792-7810 FAX：072-792-7730

（平日9時30分～17時00分）

【ニュースリリース配布先】 青灯クラブ、近畿電鉄記者クラブ、関西レジャー記者クラブ  
川西市政記者クラブ、豊中記者クラブ

この件に関する報道機関からのお問い合わせは

能勢電鉄株式会社 総務部（広報担当）

TEL：072-792-7200 FAX：072-792-7760

（平日9時30分～17時00分）



# 日常にイロドリを。

## n7200×2R

山下ー妙見口駅間 7210 ×2R デビュー  
折り返し専用列車 7211

2025.3.29 [sat]



Kawanishi St  
河内長野駅

Yamashita St  
山手駅

Sasabe St  
膳部駅

Kofu Dai St  
光風台駅

Tokiwabai St  
とくわばい駅

Miyokenguchi St  
妙見口駅

大阪最北端の鉄道駅

### コンセプト concept

大阪最北端の鉄道駅である妙見口駅へつながる妙見線。

日本一の里山と称される里山風景へと向かう電車は、  
空を舞うそよかぜのように軽やかに。

時に穏やかに、時に激しく流れる川のせせらぎのように力強く。

ガタンゴトンと心地よいリズムを聞きながら、こもれびのおもてなしをそえて。

日々の電車時間にちょっとしたイロドリを。

scupper wing

7210 編成車 あかね

茜音  
AKANE

日本の伝統色として古くから根付く「茜色」。  
朝日・夕焼けを連想する色合いは  
1日のはじまりとおわりを  
彩りあるものというメッセージをこめて。  
素朴な温かみと力を秘めた銅翼を象徴とした  
優しくも力強い車両へ。

silver wing

藍音  
AI

7211 編成車 あい

「茜色」とならば日本の伝統色「藍色」。  
深く濃い青色は、夜空に輝く星を  
より引き立たせる役割を北極星へ向かう  
妙見線に重ね合わせる。  
銀翼は、優雅に飛び回るイメージながらも  
冷静さを象徴する車両へ。